

プログラム名	児童向け 社会性・自立心育成プログラム ～一歩ちゃんと学ぶ シャカいのしあわせ アドベンチャー～			
団体名	一般社団法人しごとの一歩		区分	講
対象者	☐ 未 ☐ 小 ☐ 中 ☐ 高	対象分野	☒ 学校	主に学校の授業で活用できるプログラム。 その他分野も応相談

プログラムのねらい
このプログラムは、児童が「自分の選択が未来をつくる」ということを、主人公の一歩ちゃんや仲間たちと一緒に体験的に学びながら、楽しみの中で社会的な課題に触れ、コミュニケーション力や思いやりを育むことを目的としています。 キャリア教育などを中心とする教育者や国家資格キャリアコンサルタントの講師が進行し、ゲーム形式の活動を通じて主体的に考えることで、子どもたちの意欲と自立心を高める参加型プログラムです。

プログラムの内容	必要コマ数 1～2コマ
① 導入 (5分) ・講師・キャラクター (一歩ちゃん、だんご) の自己紹介 ・本時の流れとゲームワークの簡単な説明 「今日はみんなで “しあわせ力” をアップする冒険に出かけるよ！」 ② プチ講義 (8分) ・社会にはどのようなルールやマナーがあるか ・自分で選択することの大切さ (例：友達と仲良くするにはどうすれば良いか) ・良い選択がどのように自分や周囲の人を幸せにするか ③ ゲームワーク (20分) トラブルや問題が生じた際、どの様に対処すれば自分や周囲の人が幸せになれるかを学ぶワーク。 様々な事例に対し、「自分ならどうするか」を考え、行動に応じた幸せポイントを貯める。 【シナリオテーマ例：友人間のトラブル】 ・低学年向け：クラスの友達が喧嘩をしていた。 ・中学年向け：クラスの友達が陰口を言われているところを目撃した。 ・高学年向け：好きな人から「Aちゃんってちょっとヘンだよな。一歩ちゃんは どう思う？」と聞かれた。 【個人ワーク】選択肢カードの中から、「自分ならどうするか」を考える。 【グループワーク】4～5人で意見を出し合い、「自分や周囲の人の幸せポイントがより高いのはどれか」を話し合って決める。 ※話し合いでの決定が望ましいが、困難と想定される場合は多数決。 ※正解はないが、「みんなのしあわせを増やす選択」を見つける。 ④ まとめ・ふりかえり (7分) ・「今日学んだことや楽しかったこと」を発表してもらう (発表が困難であれば、プリントへの記入) ・「一歩ちゃんシール」や「しあわせポイントカード」などの簡単なお土産で、子どもたちの達成感を高める。 ★ポイント ・先生や学校側と事前にテーマ (いじめ、マナー、助け合いなど) や配慮すべき内容を確認し、児童に合わせて難易度や話題を調整いたします。 ・ワークの中で挙手やじゃんけんをする場面があり、生徒が主体的に楽しみながら参加できます。 ・子どもが声に出すのが恥ずかしい場合、カードや○×で選ばせる方法もご用意いたします。	
令和5・6年度実績	☐小学校 ☐中学校 ☒高校 ☐特別支援学校 ☐その他 () 令和5年度実績 (都内) 2校 (2回) 令和6年度実績 (都内) 3校 (4回) ☐教科 () ☐道徳 ☒総合的な学習の時間 ☐特別活動 (クラブ活動、生徒会活動等) ☐教育課程外 (放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等) ☐教員対象研修 ☐PTA等保護者対象研修 ☐学童クラブ・児童館等のイベント ☐その他 ()



支援活動の概要紹介			
当法人では、「一人ひとりが自分らしく未来を切り拓く力を育む」ことを目的に、主に小学生から高校生を対象としたキャリア形成支援・コミュニケーション教育・ライフスキル教育などに取り組んでいます。学校の授業や特別活動に取り入れやすい、体験型・参加型プログラムを多数ご用意しており、児童・生徒の自己肯定感を高め、将来の社会生活に役立つ力を養うサポートを行っています。また、上記プログラム以外にも、・高校生向けの面接・進路支援プログラム・中学生への職業理解やマナー講座・学校の学習支援や部活動支援 など幅広いプログラムを展開しております。詳しくはお問合せください。			
対応可能な時期	日程が合えば随時可能	必要経費	有料 ファシリテーター 1 名 1 コマ 1 万円 + 交通費
その他 会場・定員・必要備品 などについて	プロジェクター、スクリーンを用意してください。		
連絡先	部署名・担当者	代表理事 藤田美輪	
	プログラム紹介 WEB		
	電話	090-8177-5712	
	e-mail	miwa-f@shigoto-ippo.com	